

「学びの改革 基本構想（案）」に係る高校生との意見交換での主な意見等について

長野県教育委員会

1 意見交換のテーマ

「これからの学びとその環境について」

～どのような学びを、どのような学校で受けたいか、みんなで考えてみよう～

2 出された主な意見等の概要と県教育委員会の考え方

* 「県教育委員会の考え方」の枠内の記載（⇒○を参照してください）は、別紙「『学びの改革 基本構想(案)』のパブリックコメント等にいただいたご意見に対する補足説明」の当該番号に、より詳しい記載があることを示しています。

(1) 学びの観点

| 主な意見等の概要 | 県教育委員会の考え方 |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科のつながりが感じられる授業を実施してほしい。 ・ 講義式でなく、対話的な授業や主体性を育むことのできるグループワークを取り入れた授業を実施してほしい。 ・ 生徒同士が「学び合い、教え合う」授業を実施してほしい。 | 教科学習に「探究的な学び」の手法を導入することにより学びの深化を図るとともに「探究的な学び」を実践するための基盤をつくり、「総合的な学習の時間」では教科横断的な「探究的な学び」に取り組むことが望ましいと考えています。（⇒1を参照してください） |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 長野県の良さを教えたり、地域を題材にしたりする授業を実施してほしい。 | グローバルな時代を生き抜いていくための基盤として、自ら生まれ育った地域を知り、課題について考えることは極めて大切だと考えています。「信州学」は地域の課題について、目を向けるきっかけになるとともに、「探究的な学び」を進める上でも有効であると考えており、取組を推進していきます。（⇒2を参照してください） |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の人や外国人を講師とした授業を実施してほしい。 | 今後、学校の教育活動を充実させていくためには、外部との連携・協働が不可欠であり、このような点も含め、「開かれた教育課程」の実現という観点で各校が教育活動に取り組む必要があると考えています。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数授業を実施することで質問しやすくなる等、学びの質が良くなると思う。 | これまでも習熟度別授業や選択講座、専門学科の実習の少人数実施等、各校の少人数学習集団編成への支援を図っており、今後も充実に努めていきます。（⇒5を参照してください） |

(2) 環境の観点

| 主な意見等の概要 | 県教育委員会の考え方 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 行事や部活動を活性化させるための学校規模を維持してほしい。 ・ 専門性の高い先生から指導をしてほしい。 | 「都市部存立校」では、学習活動や部活動において生徒が望む多様な環境を整えていきたいと考えています。また、「中山間地存立校」では、地域の特色を活かした環境を整えていきたいと考えています。（⇒7・8を参照してください） |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 小規模校同士による合同文化祭を実施したい。 ・ 地域や他校との交流、他学級・他学年との交流を促進させたい。 | 今後、ますます少子化が進行する中で、学校同士が連携し、相互に高めあっていくことは大切だと考えています。教育資源や教育活動を有機的に結びつけ、「都市部存立校」と「中山間地存立校」の連携も視野に入れたネットワークの構築も必要になってくるものと考えられます。（⇒7を参照してください） |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ ICTの活用を促進してほしい。 | ICT環境の整備を進めていくとともに効果的な活用方法についても研究していきます。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽化した校舎等、施設の改善を図ってほしい。 ・ 様々な部が活動できる環境を整備してほしい。 ・ カウンセラーの増員とカウンセラー室を設置してほしい。 | 財政的な課題はありますが、生徒の学習環境の整備に努めていきます。 |

(3) その他の観点

| 主な意見等の概要 | 県教育委員会の考え方 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動を通じて人間関係を構築する力を高めたい。 ・ 生徒会活動への自主的・主体的な参加を目指したい。 | 「探究的な学び」をとおして身につけた主体性・協働性を、生徒会活動・部活動等においても大いに発揮してほしいと考えています。（⇒1を参照してください） |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ きめ細かな指導を実現するために教員数を確保してほしい。 | 法律に基づいて県全体の教員数を算定しています。限られた人的資源を最大限有効に活用する視点が必要だと考えています。（⇒5を参照してください） |